

平成 24 年度 新市場開拓促進委託事業（海外企業フォーラム開催）仕様書

1. 事業目的

航空宇宙産業を我が国の主要産業の一つとするためには、欧米先進諸国に比し著しく低く世界シェアを拡大していく必要がある。このためには、海外メーカー等からの受注拡大を促進することにより、航空宇宙産業の裾野拡大を図ることが重要であり、とりわけ同産業を支える中堅・中小部品メーカー等の海外メーカーからの直接受注を促進していくことが重要である。

世界の航空機産業は国際共同開発及び国際調達が進展しており、ボーイング社、エアバス社等の海外機体メーカー及びエンジンメーカーでは、中国等のアジア圏、メキシコ、東欧等からの部品調達を推進しているところであるが、これら新興国の台頭により国際競争が激化している一方で、我が国航空機部品産業の高度な技術力に着目し、日本企業からの部品調達拡大に向けた動きもあるなど、中堅・中小部品メーカー等が海外メーカーとの直接取引を図るチャンスにある。

しかしながら、現状では、海外メーカーから直接取引している国内中堅・中小部品メーカー等は少数で、大多数の中堅・中小企業は自ら海外販路開拓を行った経験がなく、商談の場の設定、プレゼン能力等のノウハウがない等の課題があり、意欲と能力があっても踏み出せないのが実情である。

このため、本事業では平成 24 年 10 月 9 日（火）～14 日（日）に開催の「国際航空宇宙展（JA2012）」に参加する海外メーカーを対象として、中堅・中小部品メーカー等の海外取引を支援していくことを目的とする。

2. 事業内容

平成 24 年 10 月に開催の JA2012 について、とりわけ、ボーイング、エアバス（737-MAX、320-NEO 等）に関連する新たな市場獲得のための好機と捉え、ボーイング、エアバスの次世代機等における技術ニーズを把握するための関係者向けセミナー等を、JA2012 に先立ち開催するとともにビジネスマッチング支援等を実施し、我が国関係企業の新市場開拓を支援する。

3. 業務内容

(1) フォーラム開催業務

欧米主要航空機関連企業を対象としたセミナー（講演 5 件）及びビジネスマッチング（2 社、20 件程度）の開催、交流会の開催支援並びにアンケート調査業務の実施。開催案内作成、参加応募者取りまとめ、スケジュール管理等の事前調整業務も含む。

また、セミナーは同時通訳をおき、受講者は 100 名程度とする。

尚、開催日は JA2012 前日である平成 24 年 10 月 8 日（月・祝）とし、会場は利便性が高い名古屋市内ホテルとする。

(2) 報告書の作成

開催結果、アンケート集計等をまとめた事業報告書の作成。

4. 事業実施期間

契約締結の日から平成24年10月31日までとする。

5. 納入物

本事業全体の事業内容、実施概要及び成果に関する調査報告書を作成し、納入する。

電子媒体：1枚（CD-ROM）

紙媒体：3部（カラー：1部、白黒：2部）

6. その他

業務の遂行において疑義が生じた場合は、（社）中部航空宇宙技術センターと協議し、その指示に従うものとする。